

平成20年度当初予算 重点的な取組別概要
<みえの舞台づくりプログラム>

くらし1：企業や地域の団体とともに取り組む子育て家庭への支援プログラム

(主担当部：健康福祉部)

<プログラムの目標>

地域における次世代育成支援の定着に向け、多くの県内企業において仕事と家庭の両立支援の取組が行われています。また、県内企業や団体等が中心となって次世代育成支援を行う「みえ次世代育成応援ネットワーク」の活動をはじめとして、多様な主体による協働の取組が県内各地に広がっています。

<構成事業(担当部)>

- (1) 子育て情報交流センター事業(健康福祉部)
- (2) ささえあいくらぶ事業(健康福祉部)
- (3) みえの地域きずな創生事業(教育委員会)
- (4) 企業の次世代育成支援促進事業(健康福祉部)
- (5) 次世代育成支援のための環境整備事業(生活部)
- (6) 子育て家庭応援事業(健康福祉部)
- (7) みえ次世代育成応援ネットワーク事業(健康福祉部)

<プログラムの想定事業費>

(単位：千円)

H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
55,690	(36,000) 44,622	35,000	34,000

H19年度は現計予算額、H20年度は当初予算要求額

H20年度の上段括弧書き、H21年度、H22年度は第二次戦略計画の記載額

<構成事業の目標>

目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
(1) 子育て情報交流センターによる子育て支援の担い手養成人数(累計)	目標値		392人	467人	542人	617人
	実績値	317人				
(2) モデル事業数	目標値		14件	7件	-	-
	実績値	15件				
(3) フォーラム参加者数	目標値		100人	120人	140人	160人
	実績値	-				
(4) 次世代育成支援に取り組むモデル事業主等数	目標値		10人	30人	30人	30人
	実績値	-				
(5) 取組促進のための訪問事業所数	目標値		100事業所	100事業所	100事業所	100事業所
	実績値	-				

(6)協賛企業・商店等数	目標値		100 事業者	150 事業者	200 事業者	250 事業者
	実績値	-				
(7)ネットワーク会員数	目標値		600 団体	700 団体	800 団体	900 団体
	実績値	494 団体				

< 進捗状況（現状と課題） >

- ・平成 18 年 6 月に発足した「みえ次世代育成応援ネットワーク」に参画する企業や地域の団体等との協働によりさまざまな取組が進められました。今後もネットワークの活動の充実等を通じて、特に企業の次世代育成支援の取組の促進をはかっていく必要があります。
- ・みえ次世代育成応援ネットワークの主な取組として、平成 20 年度は、「子育て応援！マッチングシステム」の運用（9 月～）、「父親教室」の開催（8 月～）、「お父さんお母さんの職場を見に行こう」キャンペーンの実施（7 月～）などを行いました。
- ・地域の団体等によりさまざまな子育て支援の取組が行われていますが、こうした取組を通じて企業をはじめとする多様な主体と連携することにより、取組のさらなる広がりや継続性の確保につなげていく必要があります。
- ・社会全体で取り組む子育て支援にむけて、企業・商店等による子育て家庭への特典やサービスが受けられる「子育て家庭応援事業」の協賛企業・商店等を募集し、12 月中旬から事業を開始する予定です。今後もさらに、社会全体で子育てを応援する気運の醸成をはかる必要があります。

< 平成 20 年度の取組方向 >

次世代育成支援に関する研修会等の開催、企業へのアドバイザーの派遣、「みえ次世代育成応援ネットワーク」の活動の充実などを通じて企業の次世代育成支援の取組の一層の促進をはかります。

地域の団体等による子育て支援の取組の継続性の確保や多様な主体との連携がはかられるよう支援します。

「子育て応援！わくわくフェスタ」の開催や「子育て家庭応援事業」などを通じて、次世代育成支援が県民一人ひとりの課題として認識され、子育てを社会全体で支援していく気運を醸成していきます。

< 他の主体の参画内容 >

- ・企業は、自社の次世代育成支援の取組を推進するとともに、県や「みえ次世代育成応援ネットワーク」が実施する次世代育成支援の取組に積極的に参画します。
- ・地域の団体等は、多様な主体との連携などにより次世代育成支援の取組の充実をはかります。
- ・みえ次世代育成応援ネットワークは、マッチング機能の強化などにより次世代育成支援の取組の充実をはかります。
- ・市町は、企業や地域の団体等が実施する次世代育成支援に協働して取り組みます。

< 主な予算要求事業 >

子育て情報交流センター事業【20年度予算額 6,912千円】(事業(1))

次世代育成支援に関する情報の収集・提供を行うとともに、地域子育て支援センター職員等の子育て支援者・次世代育成支援者の人材育成をはかります。

ささえあいのしくみづくり事業【20年度予算額 26,927千円】(事業(2)(7))

子どもや子育て家庭をささえる地域社会づくりに向け、みえ次世代育成応援ネットワークによる活動の定着とより多くの多様な主体の参画により取組の活性化がはかられるよう支援します。

企業の次世代育成支援促進事業【20年度予算額 3,896千円】(事業(4))

次世代育成支援に関する研修会等に講師の派遣を行うとともに、次世代育成支援策を導入しようとする企業にアドバイスを行う専門家を派遣します。

子育て家庭応援事業【20年度予算額 2,741千円】(事業(6))

子育て中の県民に子育てが応援されている実感を得てもらうために、子育て世帯に対する企業・商店等による割引やサービスの提供などを行います。

